

現状では、大人も子どもも、すべての国民が、
新型コロナウイルス感染拡大防止の責任を負っていると言われます。

新型コロナウイルスは、未知のウイルスで、特効薬も無いため、貴台におかれましては、お子さんやご家族、ご自身の健康を守る上で大きな不安を感じられていることと拝察いたします。しかしながら、中国の封じ込め対策等を通じたWHOの知見や、日本の専門家の知見等から、感染リスクの高い場所を避け、手洗い等を徹底することにより、予防できることがわかっています。また、子どもや若年層は症状もほとんど出ない場合が多く、重症化しないこともわかっています。だからこそ、感染を広げないために、感染リスクの高い人々を守るために、気を付けなければいけないことがあることも、わかってきました。

信頼性の高い情報をもとに、皆で力を合わせて、新型コロナウイルス感染拡大防止に取り組みましょう。以下について、ご理解とご協力をお願いいたします。

■ 公的機関等の信頼性の高い情報を集める。

- 1 「○○を飲めば感染しない」「トイレットペーパー等の紙製品が不足する」等々……、インターネット上には、さまざまな誤った情報が流布しているようです。
誤った情報に振り回されずに、適切に感染を予防するため、公的機関等の信頼性の高い情報を収集することをお勧めします。また、新しい知見や状況等が、随時更新されていきますので、適宜、参照されることをお勧めします。
※「厚生労働省Webページ」 <https://www.mhlw.go.jp>
※「新型コロナウイルス感染症 市民向け感染予防ハンドブック」 おすすめです！
東北医科薬科大学Webページ <https://www.tohoku-mpu.ac.jp>
※「沖縄県Webページ」 <https://www.pref.okinawa.jp>
※「新型コロナウイルス感染症コールセンター」(沖縄県) TEL 098-866-2129
一般的な問い合わせに対応します。24時間対応。
- 2 学校には、毎日のように、厚生労働省等から、新型コロナウイルスに関する公文が届きます。川崎小学校では、これらをもとに、週に1回程度、予防策等に係る公文を発送しています。(これまでの発送日 2/7、2/14、2/21、2/28、3/3、本日3/16)
本校から発送した新型コロナウイルス関連の公文は、本校のWebページにも掲載しています。よろしければ、ご参照ください。

■ 感染を防ぐ。予防する。

- 1 感染リスクの高い場所へ行きません。(大型商業施設、カラオケボックス、ゲームセンター等)
- 2 流水20秒以上の手洗い、手指のアルコール消毒を、こまめに行ないます。
- 3 生活リズムを整え、栄養、休養、睡眠を十分とり、適度に運動して免疫力を高めます。

■ 感染を広げない。

- ※ 現状においては、自分が感染していると想定して行動することが大切とされています。
- 1 症状がなくても、可能なかぎり、マスクを着用します。供給が追いつかない中で、大変厳しいことと存じますが、できるだけ、マスク登校へのご協力をお願いします。
 - 2 のどの痛み、咳等の風邪症状や、発熱があるときは、外出せずに自宅等で休みます。登校も控えてください。このような症状での欠席は「出席停止」扱いとなります。
 - 3 咳エチケット(手のひらではなく肘の内側で鼻や口を押さえる、ハンカチを使う等)を守ります。

■ 感染がわかったら、冷静に、適切に対応する。

- 1 感染が疑われたら、かかりつけ医や「帰国者・接触者相談センター」へ電話相談します。沖縄県の帰国者・接触者相談センターは各地区の保健所に設置されています。うるま市は、中部保健所(TEL 098-938-9701)が管轄となっています。
- 2 子どもが重症化する例は、ほとんどないことがわかっていますが、高齢者や持病のある人(子)に感染させてしまうと大変危険です。医師等の指示に従って、適切に対応します。
- 3 上の「市民向け感染予防ハンドブック」(東北医科薬科大学)には、ご家族に感染者が出た場合の、家庭での看病のしかたについて、詳しく説明されています。重症者への医療を確保する観点から、軽症の患者は、ご家庭等での静養が基本となります。医師等の指示に従って、冷静に対応してください。
- 4 お子さんやご家族の感染がわかったら、川崎小学校にも速やかにご連絡ください。